

# T-400 Desktopの概要

## T-400 DesktopとT-400 Web版の比較

	T-400 Desktop	T-400 Web版
対応言語	100言語以上	
対応ファイル形式 (原文)	.docx	.doc / .docx
	.xlsx	.xls / .xlsx
	.pptx	.ppt / .pptx
	.pdf (英/日は画像可)	.pdf (英/日は画像可)
		.xml / .dita / .ditamap
	.ai / .indd / .eps (オプション)	
訳文ファイル形式	.docx / .xlsx / .pptx	.docx / .xlsx / .pptx / .xml / .dita / .ditamap.ai / .indd / .eps
	※原文.pdf のときの訳文のファイル形式は、.docx	
複数ファイルの同時アップロード	可 (翻訳は1ファイルずつ順番に処理します)	不可
同時翻訳数の制限	あり	
原文言語の自動検出	一部 (日・英・中のみ) あり	なし
多数言語への同時翻訳	可 (翻訳先言語を複数指定することができます)	不可
1ファイルの上限ワード数	日本語・タイ語は72,000文字 (36,000ワード) まで	
	その他言語は36,000単語・文字まで	
選択可能分野数	2000	
分野のツリー表示	なし	あり
ワード数の事前確認	なし	あり (確認画面にて)
原文送信後のキャンセル	不可	「翻訳中」であれば可
	(「T-400」ボタンを押した瞬間に翻訳開始、キャンセル不可)	
訳文スタイルの設定	不可	英日/日英の金融分野で可
翻訳前の原文修正	不可	可 (PDFの文字化けや不要改行の修正可)
翻訳語の原文修正・再翻訳	不可	可
統一用語の適用	個人/グループ/全社にかかわらずすべての統一用語の適用であれば可	個人/グループ/全社ごとに指定しての適用可 (優先順位の指定可)

(続き)	T-400 Desktop	T-400 Web版
対訳の適用	不可	グループ/全社の適用可
完全に一致する対訳データからの流用	なし	あり
訳文の保存期間	デフォルト：14日	デフォルト：14日
	個人で設定変更可	企業ID単位で設定変更可
訳文編集画面	なし	あり
訳文の対訳登録ボタン	なし	あり
対応機器	PC (Windows10/MAC)	PC (Windows/MAC)
	*Windows7では動作しません	*スマホ/タブレットでブラウザ操作も可能ですがすべての動作を保証しているわけではありません
グローバルIPアドレスによるアクセス制限	あり	
T-400 Lite	不可	可 *有償オプション

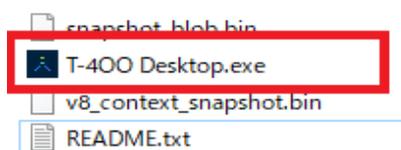
## ■ ツールのダウンロード

T-400 Desktop .zip をダウンロードし、PCのデスクトップに解凍してください。

## ■ 起動

デスクトップに解凍したフォルダに格納されている「T-400 Desktop.exe」をダブルクリックして、ツールを起動します。

※ショートカットをデスクトップ上に置いておく  
便利です。



## 各機能詳細

### ■設定

※ T-400 Desktopを初めて起動した時、設定画面が開きます。

└T400アカウント（企業ID/ユーザーID/パスワード）を入力します。

└その他（翻訳結果の保存先/一時ファイルクリーニングサイクル等）を設定します。



### ・T-400アカウント

企業ID/ユーザーID/パスワードは、T-400 Web版と同じものを入力します。  
いちど保存すると、次に起動したときは入力不要です。

### ・その他

「翻訳結果の保存先」では訳文の保存先を指定することができます。  
デフォルトでは、デスクトップ上に「T-400」フォルダを作成するよう設定されています。  
保存先をデフォルト以外に指定する場合は、絶対パスで入力してください。

「統一用語」では、登録済みの統一用語を使用することができます。

ボタン操作で、「使う」「使わない」を選択し、「保存」ボタンで設定が反映されます。

※個人統一用語/グループ統一用語/全社統一用語のすべてが適用され、優先順位の設定はできません。

統一用語を全て  使わない

「一時ファイルクリーニングサイクル」で訳文の保存期間を指定できます。  
保存期間は、デフォルトで14日間に設定されています。



一時ファイルクリーニングサイクル 14

確認 キャンセル

“変更”ボタンからダイアログを表示させ、ファイルの保存期間を設定します。  
※ファイルの保存期間は1日未満に設定することはできません。

保存期間の更新は "午前3時" となります。

※最短1日に設定した場合翌々日の午前3時に保存期間が終了する場合があります。

例) 4月1日の14時に翻訳 → 4月3日の3時に保存期間終了

## ・ネットワークテスト

T-400 Desktopの原稿処理サーバ（\*.classiii.io）への接続診断を行います。  
ログインできない、翻訳が実行されない場合、ネットワークに問題がないかお確かめください。

接続に成功した場合下記のポップアップが表示されます。



接続に失敗した場合下記ポップアップが表示されます。



エラーPUが表示された場合、ご使用端末の通信回線の接続状況を確認してください。  
自社のセキュリティにより接続ができない場合、社内システム管理者にご相談ください。

プロキシの設定が必要な場合は、「プロキシ使用」をオンにして設定してください。

現象の改善がされない場合、  
お問い合わせに記載の、T-400 ユーザーサポートまでご連絡ください。

“保存”ボタンを押すと設定が反映します。  
翻訳を行うには、「ホーム」タブをクリックします。

## ■ ホーム



ホーム画面では、翻訳を行いたいファイル（原文）を選択できます。  
画面をクリックしてファイルを選択するか、翻訳したいファイルをドロップします。  
ファイルは、同時に複数選択することもできます。

### ・対応ファイル形式

Word	.docx
Excel	.xlsx
PDF	.pdf
PowerPoint	.pptx

※訳文形式は.docxになります。



ファイル選択後、言語と分野の選択ダイアログが表示されます。  
選択したファイルはファイルリストに表示されます。

## ・統一用語の使用について

「統一用語」を"使う"に設定することで、登録済みの統一用語を使用できます。  
※個人、グループ、全体統一用語「すべて」が適用されますのでご注意ください。

統一用語の設定は、「設定画面」からも変更することが可能です。

## ・翻訳元ファイルの言語指定について

### └自動検出（ファイル単位）

選択したファイルの言語を自動で判断します。

※言語の自動検出機能は、**日中英のみ**の対応です。ご注意ください。

※言語の自動検出は、検出精度を保証するものではありません。

メリット：日中英のファイルであれば複数ファイルを自動検出可能

例 原稿の言語が日本語のファイル/中国語のファイルを複数投入  
→ すべてを英語に翻訳可能

デメリット：誤認識のリスクがある

### └手動言語指定

手動でファイルの言語を選択します。

メリット：原文の言語を選択することで、正しく言語を判断できる。

デメリット：複数言語のファイルを一度に翻訳することができない。



自動検出と手動言語指定を使い分けただけですと幸いです。

翻訳先の言語は、複数指定することが可能です。

例：日本語 → 英語、中国語、インドネシア語  
(訳文ファイルは3ファイルになります)

### ・分野の指定について

翻訳を行う言語と分野をリストから選択します。

5階層がすべて同じレベルでリストされているため、5階層ツリーを確認したい場合はT-400 Web版の「究極の辞書」をご利用ください。

各種選択後、「T-400」ボタンで翻訳を実行します。

※「T-400」ボタンを押したあとのキャンセルはできません。

※事前のワード数の表示はありません。

※T-400Web側の訳文と若干の差異が生じる事がございますので、予めご了承下さいますようお願い致します。

## ■ 翻訳履歴



▼	ファイル名	ステータス	ワード数	翻訳言語	翻訳分野
▼	◆翻訳済◆ (言語: ja) (4)				
	[Word]test_zh-TW.doc	ダウンロード済	162ワード	ja	全体
	[Word]test_en.doc	ダウンロード済	26ワード	ja	全体
	[Word]test_zh-CN.doc	ダウンロード済	222ワード	ja	全体
	[Word]test_ko.doc	ダウンロード済	54ワード	ja	全体
▼	◆翻訳済◆ (言語: en) (1)				
	[Word]test_ja.doc	ダウンロード済	50ワード	en	全体

実行した翻訳の履歴が表示されます。

### ①ファイル名

アップロードしたファイル名を表示します。

表示は、翻訳先の言語ごとに分かれています。

例： ◆翻訳済◆（言語：en）（3）

英語に翻訳されたファイルが3ファイルあることを意味します。

◆翻訳済◆（言語：en）（3）				
[Word]test_zh-TW.docx	ダウンロード済	162ワード	en	全体
[Word]test_ko.docx	ダウンロード済	54ワード	en	全体
[Word]test_zh-CN.docx	ダウンロード済	222ワード	en	全体

### ②ステータス

◇未完了◇（言語：ja）（1）				
[Word]test_zh-CN.docx	翻訳中	222ワード	ja	時事・ニュース

ファイルごとの翻訳状況を表示します。

「翻訳中 → 翻訳済 → ダウンロード済」の順で表示されます。

※翻訳が正常に完了しなかった場合、「エラーが発生しました」とステータスが変化し、再度翻訳を実行する“Retry”ボタンが表示されます。

### ③ワード数

翻訳したファイルのワード数です。

### ④翻訳言語

ファイルアップロードアップロード時に選択した、翻訳先の言語が表示されます。

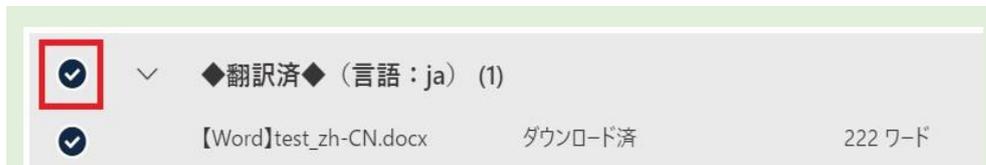
### ⑤翻訳分野

ファイルアップロードアップロード時に選択した、翻訳先の分野が表示されます。

## ・ダウンロード

翻訳が完了すると、設定画面で指定した保存先に自動で訳文が保存されますが「翻訳履歴」から手動でダウンロードすることも可能です。

手動ダウンロードを行う場合は、ファイル名左側にカーソルをあてて「○」を表示させ対象ファイルの「○」をクリックして、チェックを入れます。



※同日中に同じファイル名のファイルを翻訳した場合は、訳文ファイルが上書きされます。

## ・再読込

翻訳履歴は、一定間隔で自動的にリロードし最新情報が表示されます。

“再読込”ボタンで、手動で翻訳履歴を更新できます。

## ■ 利用状況の確認

各ユーザーが実行した翻訳のワード数等は、Admin管理者画面の「使用・発注履歴」で確認していただけます。

サービスタイプ＝「T-400テキスト(API)」がT-400 Desktopでの翻訳によるものです。

T-400 Desktopツールの「翻訳履歴」は、「設定」タブで設定したクリーニングサイクルの日数でリセットされます。

## ■ お問い合わせ

お問い合わせは、T-400のユーザーサポートまでご連絡ください。

電話（平日9時～18時）：0120-934-610

Eメール：cs-support@rozetta.jp